

栃木県立鹿沼高等学校 放送部 の活動方針及び年間活動計画等

顧問名	○ 時田清子（国） 萩山秀夫（国） 五月女美智子（数） 外部講師 加藤義勝	
目標	1 互いの長所を認め合い切磋琢磨する集団、一人ひとりが役割を持ち活躍できる場を目指す。 2 学校行事・地域行事に積極的に参加し、世のため人のために行動を起こせる人になる。 3 放送部員として誇りと責任を持ち、取材を通して「人」と真剣に向き合う人になる。 4 豊かで美しい日本語を意識し、さわやかな挨拶や礼儀正しい行動を実践する。 5 「周囲の人」と「時間」を大切にする人になる。	
活動方針	1 自主性を重んじ、それぞれが実力に応じた明確な目標を設定して、納得できる成果を出せるよう行動する。 2 安全性を重んじ、部員同士の報告・相談・連絡を密にして計画的・効率的に活動する。 3 機材・備品・時間の管理を徹底する。 4 それぞれが責任感を持ち、望ましい人間関係を構築する。	
休養日	1 平常は平日のみ、週3日程度の活動とする。 2 大会2ヶ月前からは、平日は毎日、第1と第3の土曜日を活動日とする。 3 対外活動（司会進行やボランティア活動等）の状況により変更もある。	
活動時間	1 平日は18：00まで活動。 2 土曜日および長期休業中は、「9：00～12：00」または「13：00～16：00」に活動。 3 日曜日は基本的に活動なし。大会前等、必要に応じて顧問と相談し、計画的に実施する。 4 定期試験の1週間前から定期試験実施期間は原則として活動を行わない。	
月	参加予定大会等	その他
4	15（金） 部活動編成	
5	1（日） 番組制作講習会（栃木翔南高校）2名まで 8（日） さつきマラソンボランティア3名	
6	11（土）12（日） 第43回栃高文連放送部会放送コンテスト兼第68回NHK杯 全国高校放送コンテスト栃木県予選（宇都宮工業高等学校）	アナウンス・朗読・ 創作テレビドラマ・ラジオドラマ テレビドキュメント・ラジオドキュメント 研究発表
7	7/25（月）～28（木）第69回NHK杯全国高校放送 コンテスト	準々決勝はオンライン 準決勝は会場（渋谷オリンピック センター）
8	2（火）～3（水） 第46回全国高等学校総合文化祭放送部門参加（日本工学院 専門学校） 下旬 顧問及び生徒研修会（番組）（宇都宮メディア芸術専門学 校）	アナウンス 長谷川萌愛 朗読 佐藤あい マネージャー2名
9	2（金）3（土）鹿苑祭	
10	下旬 放送技術研究会（読み）（小山市生涯学習センター）	
11	19（土） 第41回放送コンテスト新人大会（宇都宮工業高校）	
12		
1	29（日） 第20回関東地区高校放送コンクール（埼玉会館）	
2		
3	27（月） 部活動紹介	